

公立大学法人 山陽小野田市立 山口東京理科大学

# 大学要覧 2016

公立大学法人 山陽小野田市立  
山口東京理科大学

公立大学法人 山陽小野田市立  
山口東京理科大学

## CONTENTS

---

### 目次

山陽小野田市立山口東京理科大学の学び	1
沿革	1
機構図	2
役職員、経営審議会委員、教育研究審議会委員	3
教育研究上の基本組織の概要	4
教員数、事務職員数、平成 28 年度入学者の概要	5
平成 28 年度入学試験実施結果状況	6
平成 28 年度在学者の概要	7
卒業生・修了者数、学部卒業者の就職状況、求人状況、就職者の分野別割合	8
外部研究資金等の受入状況、資格免許の取得状況	9
大学開放等の開催状況	10
連携協定の状況、自治体外部委員の状況	11
単位互換協定校の状況、外国人留学生の状況	12
平成 28 年度当初予算の概要	12
土地・建物の保有状況、主要施設の状況	13
施設配置図	13

---

# 山陽小野田市立山口東京理科大学の学び

## 建学の精神

「理学の普及を以て国運発展の基礎とする」

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学は、地方都市における落ち着いた教育環境のもと、学校法人東京理科大学との姉妹校関係を維持強化しつつ、理工系の基礎的知識と専門的な学術を教育・研究するとともに、地域に根差し、地域社会の発展に寄与する「地域のキーパーソン」の育成に貢献することを目的とします。

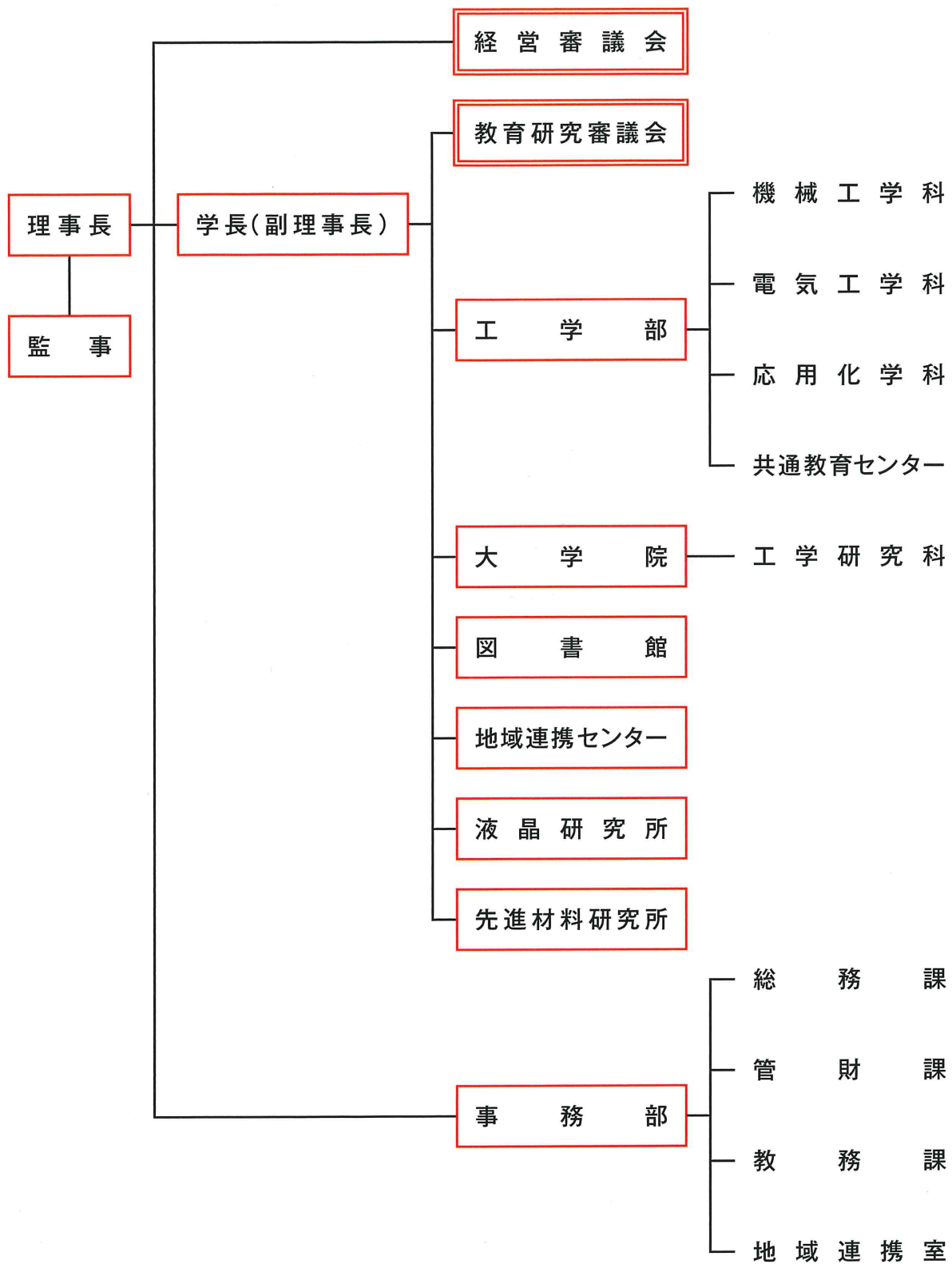
## 基本理念

- 世界的視野で物事を思考できる人間性豊かな科学技術者の育成
- 波及効果の期待できる独創的・先進的研究の推進
- 教育・研究と地域貢献が一体化した生涯教育の充実

## 沿革

昭和 62 年(1987 年)	小野田市、宇部市、山口県からの強い要請を受け、公私協力方式により、本学の前身となる「東京理科大学山口短期大学」が小野田の地に開学。
平成 7 年(1995 年)	より高度な教育・研究体制の確立をめざし、4 年制大学へ改組転換し、山口東京理科大学が誕生する。
平成 9 年(1997 年)	液晶研究所を設置
平成 11 年(1999 年)	大学院基礎工学研究科修士課程を設置
平成 15 年(2003 年)	大学院基礎工学研究科博士後期課程を設置
平成 17 年(2005 年)	先進材料研究所を設置 小野田市と厚狭郡山陽町が合併して山陽小野田市が誕生
平成 21 年(2009 年)	より社会に密着し、産業界との連携を深めて効果的な教育研究を実現するために「工学部」を設置し「機械工学科」「電気工学科」「応用化学科」の 3 学科体制となる。
平成 25 年(2013 年)	大学院工学研究科修士課程、博士後期課程を設置
平成 26 年(2014 年)	地域連携センターを設置
平成 28 年(2016 年)	公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学を開設

■ 機構図



## ■ 役職員

### 法人

#### 【役員】

理事長 白井博文  
 副理事長 森田廣  
 理事 藤田敏彦  
 理事 田中剛男  
 理事 河合伸也  
 監事 畑史善

### 大学

学長 森田廣

### 学部

●工学部  
 学部長 永田寅臣  
 機械工学科主任 吉村敏彦  
 電気工学科主任 阿武宏明  
 応用化学科主任 北條信

●共通教育センター  
 センター長 金田和博

### 大学院

●工学研究科  
 研究科長 井口眞

### 附属施設等

●図書館  
 図書館長 見山友裕

●学生部  
 学生部長 貴島孝雄

●液晶研究所  
 所長 高頭孝毅

●先進材料研究所  
 所長 橋本慎二

●地域連携センター  
 センター長 高頭孝毅

### 事務局

事務部長 佐々木有朋

## ■ 経営審議会委員（学外委員）

氏名	所属等
村田佳之	西部石油株式会社 取締役
中村誠一	太平洋マテリアル株式会社 小野田工場参与工場長
前田稔久	THK株式会社 山口工場工場長
久保恒晃	戸田工業株式会社 小野田事業所所長
西田雄二	日産化学工業株式会社 小野田工場執行役員工場長
新藤精二	前山口県議会議員
河村芳高	厚狭郡医師会 会長
栗田陽二郎	前私立サビエル高等学校 校長
江澤正思	山陽小野田市 教育長

## ■ 教育研究審議会委員（学外委員）

氏名	所属等
岡本耕司	小野田化学工業株式会社 小野田工場工場長
尾崎則行	ジャパンファインスチール株式会社 代表取締役社長
岡本要	長州産業株式会社 代表取締役会長
田辺剛二	日鍛バルブ株式会社 山陽工場工場長
吉尾毅	日本化薬株式会社 厚狭工場理事工場長
藤田剛二	富士商株式会社 代表取締役社長
西村公一	小野田医師会 会長
岩佐謙三	山陽小野田市 水道局長

(平成28年10月1日現在)

## ■ 教育研究上の基本組織の概要

### 【学部】

(単位：人)

学部名	学科名	修業年限	入学定員	収容定員	入学者数	在学者数
工学部	機械工学科	4年	60	240	68	282
	電気工学科		60	240	68	257
	応用化学科		80	320	85	357
合計			200	800	221	896

(平成28年5月1日現在)

### 【大学院】

(単位：人)

研究科名	専攻名	修業年限	入学定員	収容定員	入学者数	在学者数
工学研究科	工学専攻 (修士課程)	2年	15	30	18	23
	工学専攻 (博士後期課程)	3年	3	9	0	3

(平成28年5月1日現在)

### 【研究所】

研究所名	研究部門	概要
液晶研究所	液晶化学・複合材料部門	液晶研究所は、液晶に係る研究の発展及び充実を図り、広く社会に開かれた研究機関として、研究・教育の向上及び人材の育成に取り組むことを目的としています。
	電子材料部門	
	オプトエレクトロニクス部門	
	情報機能ナノ材料部門	
先進材料研究所	情報・バイオ部門	先進材料研究所は、材料分野に係る世界的な発展及び充実を図るとともに、教育・研究の向上及び人材の育成を行い、その研究成果を広く社会に還元し、公開することにより地域社会との連携を図り、広く社会に開かれた研究機関として、地域に貢献することを目的としています。
	エネルギー・環境部門	
	分子デザイン・解析部門	

### 【附属組織】

組織名	概要
図書館	図書館は、図書、学術雑誌、視聴覚資料その他の学術情報の収集、整理及び提供を行うことにより、広く学術の発展に寄与するとともに、本学の教職員及び学生の教育研究に資することを目的としています。
地域連携センター	地域連携センターは、地域文化の向上並びに地域活性化のための事業を地域と協働して企画、立案、実行し、本学の地域貢献活動を組織的に遂行することを目的としています。

## ■ 教員数

(単位：人)

学部名	所属名	教授	准教授	講師	助教	助手	合計
工学部	機械工学科	4		3	3		10
	電気工学科	5		4	3		12
	応用化学科	6	2	1	2		11
	共通教育センター	4	4	3			11
	先進材料研究所				2		2
合計		19	6	11	10		46

## ■ 事務職員数

(単位：人)

所属名	正規職員			臨時職員	合計
	法人職員	市派遣	計		
事務系	23	2	25	10	35
技術技能系	2		2		2
医療系	1		1		1
合計	26	2	28	10	38

## ■ 平成 28 年度入学者の概要

【学部】

(単位：人、%)

学部名	学科名	定員	入学者数	県内	県外	男	女
工学部	機械工学科	60	68	16	52	66	2
	電気工学科	60	68	14	54	62	6
	応用化学科	80	85	30	55	61	24
合計		200	221	60	161	189	32
			割合(%)	27	73	86	14

【大学院】

学部名	専攻名	定員	入学者数	県内	県外	男	女
工学研究科	工学専攻(修士課程)	15	18	17	1	16	2
	工学専攻(博士後期課程)	3	0	0	0	0	0
合計		18	18	17	1	16	2
			割合(%)	94	6	89	11

大学・大学院計		218	239	77	162	205	34
			割合(%)	32	68	86	14

(平成 28 年 5 月 1 日現在)

## 平成 28 年度入学試験実施結果状況 (学部)

(単位：人、%)

学科名	区分	募集人数	志願者	志願倍率 (注1)	受験者	合格者 (注2)	実質倍率 (注3)	入学者
工学部								
機械工学科	AO	5	66	13.2	66	7	9.4	6
	推薦	20	110	5.5	110	38	2.9	28
	社会人	若干名	0		0	0		0
	外国人留学生	若干名	4		3	2		1
	一般(A方式)	20	626	31.3	626	55	11.4	21
	一般(B方式)	15	863	57.5	842	65	13.0	12
	計	60	1,669	27.8	1,647	167	9.9	68
電気工学科	AO	5	44	8.8	44	4	11.0	4
	推薦	20	76	3.8	76	26	2.9	17
	社会人	若干名	0		0	0		0
	外国人留学生	若干名	1		1	0		0
	一般(A方式)	20	503	25.2	503	72	7.0	25
	一般(B方式)	15	649	43.3	637	82	7.8	22
	計	60	1,273	21.2	1,261	184	6.9	68
応用化学科	AO	5	54	10.8	54	9	6.0	6
	推薦	20	94	4.7	93	40	2.3	30
	社会人	若干名	1		1	0		0
	外国人留学生	若干名	1		1	0		0
	一般(A方式)	30	680	22.7	680	66	10.3	15
	一般(B方式)	25	828	33.1	807	109	7.4	34
	計	80	1,658	20.7	1,636	224	7.3	85
平成 28 年度 合計	AO	15	164	10.9	164	20	8.2	16
	推薦	60	280	4.7	279	104	2.7	75
	社会人	若干名	1		1	0		0
	外国人留学生	若干名	6		5	2		1
	一般(A方式)	70	1,809	25.8	1,809	193	9.4	61
	一般(B方式)	55	2,340	42.5	2,286	256	8.9	68
	計	200	4,600	23.0	4,544	575	7.9	221
平成 27 年度	計	200	1,474	7.4	1,443	616	2.3	364

(注1) 志願倍率 = 志願者 / 募集人数

(注2) 合格者は、追加合格者を含む。

(注3) 実質倍率 = 受験者数 / 合格者数



## 平成 28 年度在学者の概要

### 【学部】

(単位：人、%)

学部名	学科名	1年生	2年生	3年生	4年生	合計	男	女
工学部	機械工学科	68	113	56	45	282	272	10
	電気工学科	68	106	43	40	257	242	15
	応用化学科	85	142	81	49	357	279	78
合計		221	361	180	134	896	793	103
(平成 28 年 5 月 1 日現在)						割合(%)	89	11

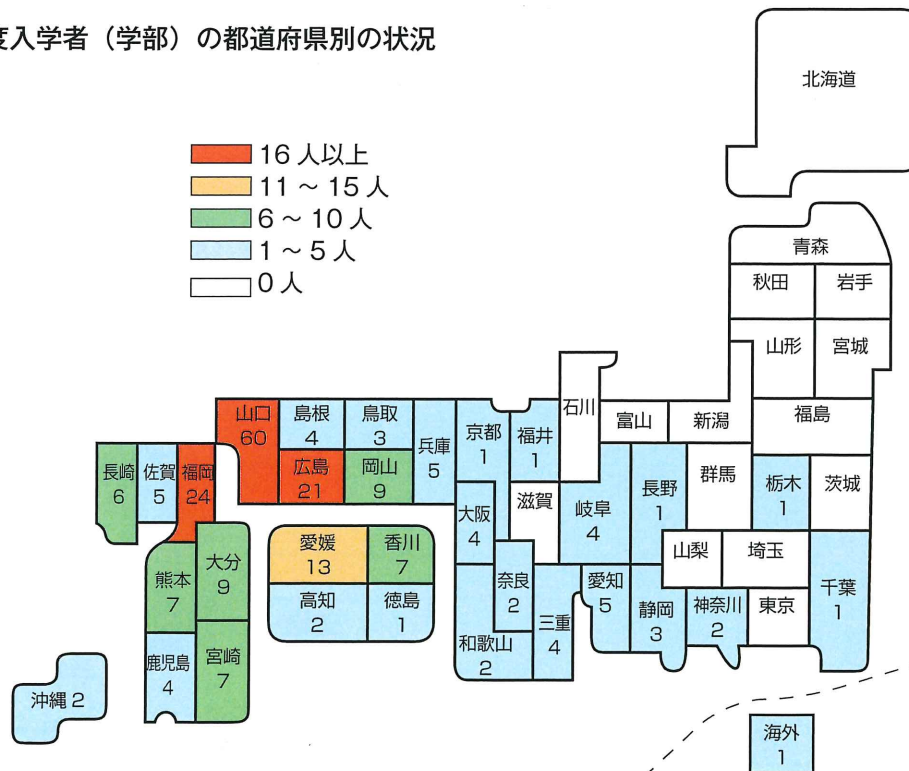
### 【大学院】

(単位：人、%)

学部名	学科名	1年生	2年生	3年生	合計	男	女	
工学研究科	工学専攻(修士課程)	18	5		23	21	2	
	工学専攻(博士後期課程)	0	2	1	3	3	0	
合計		18	7	1	26	24	2	
(平成 28 年 5 月 1 日現在)						割合(%)	92	8

## 参考

### ◆平成 28 年度入学者(学部)の都道府県別の状況



(平成 28 年 5 月 1 日現在)

## ■ 卒業者・修了者数

(単位:人)

学 部 名	開 設 年 度	卒業・終了者数
東京理科大学山口短期大学	昭和62年4月1日～平成7年3月31日	1,896
山口東京理科大学	平成7年4月1日～平成28年3月31日	2,269
山口東京理科大学大学院 修士課程	平成11年4月1日～平成28年3月31日	204
山口東京理科大学大学院 博士後期課程	平成15年4月1日～平成28年3月31日	8
山陽小野田市立山口東京理科大学	平成28年4月1日～	-
山陽小野田市立山口東京理科大学大学院 修士課程	平成28年4月1日～	-
山陽小野田市立山口東京理科大学大学院 博士後期課程	平成28年4月1日～	-
合 計		4,377

## ■ 学部卒業者（平成28年3月）の就職状況

(単位:人)

学部名	学 科 名	卒業者数 (A)	大学院 進学者数 (B)	その他 (C)	就職希望者数 (D)	就職決定者数 (E)	就職率% (E/D)
工学部	機械工学科	46	13	4	29	29	100
	電気工学科	50	6	5	39	39	100
	応用化学科	47	14	4	29	29	100
合 計		143	33	13	97	97 (27)	100 (27.8)

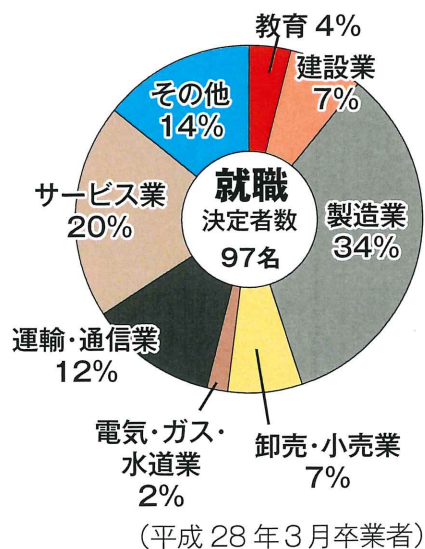
※合計欄の（ ）は県内就職の状況

## ■ 求人状況

(単位:人)

区 分	平成26年 3月現在	平成27年 3月現在	平成28年 3月現在
求人企業数	699	767	684
教育	0	20	18
建設	85	58	73
製造業	225	204	202
卸売・小売業	53	85	58
金融・保険業	2	1	2
不動産業	3	8	8
マスコミ・出版・広告	7	19	15
電気・ガス・水道業	6	8	5
運輸・通信業	121	146	139
サービス業	111	127	108
その他	86	91	56

## ■ 就職者の分野別割合



## 外部研究資金等の受入状況

(金額単位：円)

区 分		平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
科学研究費補助金	件数	9	8	13	14	13
	金額	11,000,000	14,170,000	23,270,000	19,890,000	15,080,000
文部科学省 大学改革推進等補助金等	件数	2	2	2	3	2
	金額	19,137,000	31,950,000	41,555,000	26,712,934	15,570,000
受託研究・受託事業	件数	4	3	2	1	3
	金額	75,175,850	87,243,458	53,097,900	1,700,000	3,999,000
奨学寄附金・公募助成金	件数	1	2	6	6	5
	金額	800,000	2,100,000	4,022,677	2,490,000	3,200,000
共同研究	件数	8	8	9	5	3
	金額	13,750,000	14,625,000	11,975,000	5,800,000	34,159,920
その他	件数		1		1	1
	金額		1,000,000		500,000	75,000
合計	件数	24	24	32	30	27
	金額	119,862,850	151,088,458	133,920,577	57,092,934	72,083,920

※新規及び継続合計

※表中の科学研究費補助金は文部科学省及び独立行政法人日本学術振興会に係るもの

## 資格免許の取得状況

(単位：人)

区 分		平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
JABEE 修了者	機械工学科	5	1	4	4
	電気工学科	15	11	7	10
	応用化学科	16	16	17	19
	合 計	36	28	28	33
高等学校教諭 一種免許状（工業）	機械工学科				2
	電気工学科				
	合 計				2
毒物劇物取扱責任者	応用化学科	25	40	41	47
	合 計	25	40	41	47

## ■ 大学開放等の開催状況

区 分		平成 26 年度	平成 27 年度
教育文化講演会	開催回数	1	
	受講者数	40	
理科教員のための リカレントセミナー（物理）	開催回数	1	1
	受講者数	12	23
ほんものの科学体験講座	開催回数	9	13
	受講者数	348	752
かがく博覧会	開催回数	1	1
	受講者数	3,800	3,650
先端技術体験学習	開催回数	5	3
	受講者数	213	50
3D プリンター・3D スキャナー講習会	開催回数	2	
	受講者数	6	
3D - CAD 講習会	開催回数	3	
	受講者数	26	
研究室公開	開催回数	1	1
	参加者数	35	40
サイエンスカフェ	開催回数	3	6
	参加者数	42	73
オープンキャンパス	開催回数	5	2
	参加者数	302	745
合 計	開催回数	31	27
	受講者数	4,824	5,333

## 連携協定（地域連携）の状況

協定名	協定（覚書）締結日	主旨・目的
山陽小野田市・山口東京理科大学連携協議会	平成28年4月1日	包括的連携のもと、学校法人東京理科大学山口東京理科大学と培ってきた信頼関係と連携の実績を基盤として、より緊密で強固な連携体制を構築し、地域の発展に貢献します。
山陽小野田市産学官連携推進協議会	平成28年7月25日	産学官の連携によって大学からの技術移転を促進するとともに、新商品の開発や新しい産業・技術を創出できるような環境の形成を通して、地域産業・企業発展支援による本市の多様な働く場の確保や地方創生に資することを目的とします。

## 自治体外部委員の状況

委員会名	委嘱日	主旨・目的
山陽小野田市・山口東京理科大学連携協議会委員	平成28年4月1日	「山陽小野田市と山口東京理科大学との連携に関する協定書」第4条に基づき、市と大学の人的・知的資源を活用した連携協力事業に関する事項を協議します。
平成28年度小野田中学校区学校運営協議会委員	平成28年4月26日	地域のネットワークを形成し、学校・家庭・地域が連携・協働することにより社会総がかりで小中9年間の子供たちの学び育ちを見守り支援します。
山陽小野田市地域公共交通会議委員	平成28年4月27日	道路運送法の規定に基づき、地域における需要に応じた住民の生活に必要なバス等の旅客輸送の確保その他旅客の利便の増進を図り、地域の实情に即した輸送サービスの実現に必要な事項を協議するため、並びに地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条第1項の規定に基づき、地域公共交通網形成計画の作成及び実施に関し必要な協議を行います。
山陽小野田市教育点検・評価委員	平成28年5月13日	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、教育に関する事務の点検・評価を行うに当たり、客観性を確保するため教育に関し学識経験を有する方の知見を活用します。
山陽小野田市自治基本条例審議会委員	平成28年5月17日	山陽小野田市自治基本条例の見直しの検討に当たり、公募委員のほか、学識経験者や市民団体等の役員等から意見を聴取します。
山陽小野田市交通安全対策協議会委員	平成28年5月17日	市内における交通安全の確保に関し、関係機関及び団体等が緊密な連携、協議のもと、総合的かつ効果的な交通安全対策を推進し、交通事故のない安全なまちづくりに寄与します。
山陽小野田市地方創生協議会委員	平成28年5月26日	山陽小野田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に当たり、本市のまちづくりに関する識見を有する市民等から意見を聴取するため、市長の私的諮問機関として委員会を設置します。
山陽小野田市国際交流協会委員	平成28年6月13日	市民を主体として幅広い分野における国際交流や国内における地域間交流を推進し、国際化に対する認識・理解や国内の他地域との相互理解を深めるとともに、世界に開かれた地域社会づくりと市民生活の向上に寄与します。
全国都市緑化やまぐちフェア実行委員会委員	平成28年8月4日	県内関係団体協力のもと、フェアの円滑な実施及び運営を図るため、全国都市緑化フェア実施要領に基づき委員会を設置します。
山陽小野田市都市計画審議会委員	平成28年8月9日	都市計画行政の円滑な運営を図るため、都市計画の内容及びその決定手続、都市計画制限、都市計画事業その他都市計画に関し必要な事項を定めることにより、都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、もって国土の均衡ある発展と公共の福祉の推進寄与します。
山陽小野田市基本構想審議会委員	平成28年9月12日	平成30年度から平成41年度までの12年間を期間とする第二次山陽小野田市総合計画の策定に当たり、有識者から意見を聴取します。
山口県山陽小野田市中小企業振興協議会委員	平成28年9月28日	山陽小野田市の中小企業振興推進計画の策定及び計画に基づく施策の検証を行うに当たり、関係団体及び市民代表から意見を聴取します。

## ■ 単位互換協定校の状況

協 定 校	主 旨 ・ 目 的
東京理科大学 山口県立大学 山口学芸大学	大学間の相互交流と協力を促進し、教育内容の充実を図ることを目的として、両大学の学生がそれぞれ相手大学の授業科目を履修し、単位を修得することができるものとします。

## ■ 外国人留学生の状況

(単位：人)

区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	
外国人留学生の数	9	13	16	15	12	
国 別 内 訳	中華人民共和国	9	12	15	15	12
	セネガル		1	1		
	北米					
	欧州					
	その他					

※各年度5月1日現在の人数。大学院生を含む

## ■ 平成 28 年度当初予算の概要

【予算規模】 (単位：千円)

区 分	平成 28 年度
収入支出予算額	1,434,000

【建 物】 (単位：百万円)

区 分	平成 28 年度	
	予算額	構成比
収入		
運営費交付金	850	59.3%
授業料収入	564	39.4%
受託研究費収入及び寄付金	5	0.3%
補助金収入	5	0.3%
その他	10	0.7%
合計	1,434	100.0%
支出		
教育研究経費	207	14.5%
人件費	597	41.6%
一般管理費	595	41.5%
その他	35	2.4%
合計	1,434	100.0%

## ■ 土地・建物の保有状況

### 【土地】

区分	面積
校舎・体育施設敷地	37,863㎡
屋外運動場敷地	53,689㎡
その他	978㎡
計	92,530㎡

### 【建物】

区分	床面積
校舎	17,520㎡
講義室・演習室	2,647㎡
実験室・実習室	3,246㎡
研究室	3,241㎡
図書館	821㎡
管理関係・その他	7,565㎡
体育施設	1,078㎡
学生宿舎	1,271㎡
その他	1,675㎡
計	21,544㎡

## ■ 主要施設の状況

種類	構造	床面積
1号館	鉄筋コンクリート造陸屋根2階建、1棟	988.62㎡
2号館・3号館	鉄筋コンクリート造陸屋根3階建、1棟	5,411.57㎡
5号館	鉄筋コンクリート陸屋根鉄板葺3階建、1棟	10,258.22㎡
体育館	鉄骨造垂鉛メッキ鋼板葺2階建、1棟	1,400.00㎡
第1食堂	鉄筋コンクリート造陸屋根平屋建、1棟	377.8㎡
第2食堂	鉄筋コンクリート造垂鉛メッキ鋼板葺2階建、1棟	474.68㎡
学生宿舎	鉄筋コンクリート造垂鉛メッキ鋼板葺3階建、1棟	1,270.96㎡
客員宿舎	鉄筋コンクリート造陸屋根2階建、1棟	494.19㎡

## ■ 施設配置図

- 1 第一食堂
- 2 学生宿舎(寮)
- 3 第二食堂
- 4 パルテール(学生ラウンジ)
- 5 コンビニエンスストア
- 6 ルナ(女子学生専用ラウンジ)



- 7 アクティブラーニング室
- 8 学生ラウンジ
- 9 大講義室
- 10 グラウンド
- 11 総合教育センター
- 12 体育館

- 13 テニスコート
- 14 ワークステーション
- 15 自由使用室
- 16 クリーンルーム
- 17 図書館
- 18 工作実習・実験室
- 19 ものづくり工房

- 20 ものづくり実践工房
- 21 先進材料研究室
- 22 液晶研究室
- 23 機器センター
- 24 キャリア支援センター
- 25 健康管理センター
- 26 事務部

公立大学法人山陽小野田市立山口東京理科大学  
〒756-0884 山口県山陽小野田市大学通 1-1-1  
TEL : 0836-88-3500 (代表)